

和文タイトル

和文サブタイトル(あれば)

Title in English

英文サブタイトル (if any)

著者1 姓 名 Author1 Roman Name	日本語所属名 1 Affiliation1 in English user1@ai-gakkai.or.jp, http://www.ai-gakkai.or.jp/~user1/
著者2 姓 名 Author2 Roman Name	日本語所属名 2 Affiliation2 in English user2@ai-gakkai.or.jp, http://www.ai-gakkai.or.jp/~user2/
著者3 姓 名 Author3 Roman Name	(同 上) user3@ai-gakkai.or.jp, http://www.ai-gakkai.or.jp/~user3/
カタカナガキノ ナガイナガイナマエ VeryLong Roman Name	(同 上) user4@ai-gakkai.or.jp, http://www.ai-gakkai.or.jp/~user4/
著者5 姓 名 Author5 Roman Name	日本語所属名 1 Affiliation1 in English user5@ai-gakkai.or.jp, http://www.ai-gakkai.or.jp/~user5/

keywords: キーワードとして、小文字(固有名詞や略語の場合を除く)の英単語を2~5個指定

Summary

200~500ワード以内の英文で summary を記す

1. はじめに

このファイルは JAWS 用スタイルファイル (L^AT_EX 2_ε 用) jsai-jaws.cls の使用例です。L^AT_EX 2.09 を使用する場合は、template209-{j,e}.tex を参照して下さい。

2. 使用上の注意

JAWS 用原稿を作成するには、ソースファイルの先頭で、
`\documentclass[jaws]{jsaiart-jaws}`
 として下さい。また、JAWS 用原稿では著者略歴 (biography)
 は入れないで下さい。

なお、JAWS 開催年は自動的にコンパイル時の年をそのまま利用しますが、特別な事情で陽に指定したい場合は、
`\jawsyear{2011}`
 などとして下さい。

3. 従来の手法の問題点

引用の例 [?, ?]

4. 今回の改良点

5. 実 験

5.1 実 験 手 法

5.2 実 験 結 果

§ 1 実験 1

§ 2 実験 2

6. ま と め

謝 辞

謝辞について

◇ 付 録 ◇

A. 付録のタイトル 1

付録の本文 1

B. 付録のタイトル 2

付録の本文 2